



平成 28 年 12 月 2 日

各位

会社名 帝人株式会社  
代表者名 代表取締役社長執行役員 鈴木 純  
(コード番号 3401 東証第一部)  
問合せ先 財務・IR部長 池田 正宏  
(TEL 03-3506-4395)

## 連結子会社との会社分割（簡易吸収分割）に関するお知らせ

当社は、現在、高機能繊維・複合材料事業グループ 高機能繊維事業本部で展開している産業資材用途のポリエステル繊維関連事業を、平成 29 年 4 月 1 日付で製品事業グループに統合し、「繊維・製品事業グループ」として事業の強化・拡充を図るとともに、高機能繊維事業本部はアラミド繊維関連に特化して事業展開していくこととしました。

これに伴い、平成 29 年 4 月 1 日を効力発生日とする会社分割（簡易吸収分割）により、当社のポリエステル繊維事業が有する販売・研究開発に係る機能については、当社 100%出資の連結子会社である帝人フロンティア株式会社（以下、「帝人フロンティア」という）に承継させることを取締役会にて決議しましたので、お知らせします。

なお、本吸収分割は当社とその完全子会社との間で行う簡易吸収分割であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しています。

### 記

#### 1. 本件吸収分割の背景

- (1) 当社高機能繊維事業本部は、顧客が求めるソリューションを迅速に察知・提供することを目的として、平成 24 年 10 月に産業資材用途において国内のポリエステル繊維事業とアラミド繊維事業を一体化し、素材の最終用途に重点を置いた市場展開を加速してきました。
- (2) 一方、製品事業グループは、帝人フロンティアを中核に、当社が長年蓄積してきた繊維加工の技術等を最大限に活用した幅広い素材展開や、流通におけるノウハウとネットワークとの統合を図り、開発力・技術力と幅広い素材調達力とを併せ持った事業展開をしてきました。
- (3) こうした中、高機能繊維事業本部が有するポリエステル繊維の開発・生産機能と、製品事業グループの持つ加工技術及び販売機能に相互補完する要素が多いことから、双方の技術・機能・販売力を統合することによって、顧客へのソリューション提供力を更に強化する方策を検討してきました。
- (4) また、アラミド繊維については、優れた強度、弾性、耐衝撃性等の特性を活かし、今後成長が予想されるグローバル市場に対応できる販売機能の強化が強く求められるようになっていきます。
- (5) これを踏まえ、高機能繊維事業本部と製品事業グループがそれぞれに培った知見を基に、更なる成長に向けてより高い競争力を持つ事業体へと進化するため、現在、高機能繊維事業が展開しているポリエステル繊維関連事業を製品事業グループに統合することとしました。

#### 2. 本件組織統合の期待効果

- (1) 新たに発足する繊維・製品事業グループでは、衣料用途において製品事業グループが有していたテキスタイル加工、縫製品供給力に加え、新たに原糸の研究開発・生産に至るまでの一貫したサプライチェーンを持つことにより、これまで以上の開発力・提案力を有する事業体を構築していきます。
- (2) また、産業資材用途においても、原糸・原綿の研究開発機能及び生産機能を加えることにより、素

材開発・生産から加工、製品生産に至る広範囲な製品供給力を持ち、自動車用途等を中心に、顧客から信頼されるより高い付加価値を提供する事業体を確立していきます。

- (3) 当社はこの度の組織再編を通じて、産業資材用途のポリエステル繊維関連事業とアラミド繊維事業、それぞれのビジネス領域における顧客価値の最大化に向けて、より最適な商品・サービスを提供する体制を構築します。そして、帝人グループの高機能素材や技術の複合化によって更にソリューション提供力を強化し、顧客とともに「社会が必要とする新たな価値を創り上げる」ことにより、「未来の社会を支える企業への変革」に積極的に取り組んでいきます。

### 3. 本件吸収分割の要旨

#### (1) 本件吸収分割の日程

取締役会決議日	平成 28 年 12 月 1 日
契約締結日	平成 29 年 2 月 28 日 (予定)
効力発生日	平成 29 年 4 月 1 日

- (注) 本件吸収分割は、当社においては会社法第 784 条第 2 項に基づく簡易吸収分割であるため、当社は吸収分割契約承認のための株主総会を開催しません。

#### (2) 本件吸収分割の方式

当社を吸収分割会社とし、帝人フロンティアを吸収分割承継会社とする吸収分割です。

#### (3) 本件吸収分割に係る割当ての内容

本件会社分割は、完全親子会社間にて実施されるため、株式の割当てや、その他金銭等の交付は行いません。

#### (4) 本件吸収分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当する事項はありません。

#### (5) 本件吸収分割により増減する資本金

本件に伴う資本金の増減はありません。

#### (6) 承継会社が承継する権利義務

承継事業の営業行為に係る製品在庫、契約（売買契約、委託加工契約等）、担保の権利義務につき各々承継します。なお、今次吸収分割においては、帝人株が有する承継事業の売掛債権・仕入債務及び生産に係る有形固定資産、原材料・仕掛品等の棚卸資産、投資有価証券、グループ会社への出資金等は分割対象としていません。

#### (7) 債権履行の見込み

本件吸収分割後における帝人フロンティアの債務履行の見込みについては、問題ないものと判断しています。

#### 4. 本吸収分割の当事会社の概要

##### (1) 吸収分割会社

(経営成績；平成 28 年 3 月 31 日現在)

名称	帝人株式会社
本社所在地	大阪府中央区南本町 1-6-7
代表者の役職・氏名	代表取締役社長執行役員 鈴木 純
事業内容	合成繊維・化成品等の研究・製造・販売他
資本金	70,816 百万円
設立年月日	大正 7 年 6 月 17 日
発行済株式数	196,951,733 株 [*]
決算期	3 月 31 日
従業員数	15,756 名 (連結)
純資産	314,412 百万円 (連結)
総資産	823,429 百万円 (連結)
一株当たり純資産	1,526.16 円 (連結) [*]
売上高	790,748 百万円 (連結)
営業利益	67,130 百万円 (連結)
親会社株主に帰属する当期純利益	31,090 百万円 (連結)
一株当たり当期純利益	158.15 円 (連結) [*]
大株主及び持株比率	日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口) 7.37% 日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口) 7.33% 日本生命保険(相) 3.58%

[\*]平成 28 年 10 月 1 日を効力発生日として普通株式五株につき一株の割合をもって株式併合を実施しました。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、一株当たり純資産及び一株当たり当期純利益を算定しています。

##### (2) 吸収分割承継会社

(経営成績；平成 28 年 3 月 31 日現在)

名称	帝人フロンティア株式会社
本社所在地	大阪府中央区南本町 1-6-7
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 日光 信二
事業内容	繊維原料販売、衣料用、産業用各種繊維品の製造、販売及び輸出入取引
資本金	2,000 百万円
設立年月日	昭和 27 年 11 月 1 日
発行済株式数	20,001,000 株
決算期	3 月 31 日
従業員数	686 名
純資産	29,037 百万円
総資産	102,547 百万円
一株当たり純資産	1,451.79 円
売上高	210,875 百万円
営業利益	3,701 百万円

当期純利益	2,157 百万円	
一株当たり当期純利益	107.84 円	
大株主及び持株比率	帝人(株)	100%

## 5. 分割する当社事業・機能の概要

### (1) 分割する当社事業の内容

ポリエステル繊維事業が有する販売・研究開発に係る機能

### (2) 分割する当社事業の経営成績

売上高：25,228 百万円（平成 28 年 3 月 31 日現在）

### (3) 分割する資産、負債の項目及び金額

承継事業に属する一切の製品在庫：3,362 百万円[\*]（平成 28 年 9 月 30 日現在）

[\*]なお上記金額は平成 28 年 9 月 30 日現在の貸借対照表を基に算出しているため、実際に承継される金額は、上記金額に効力発生日までの増減を調整したものとなります。

## 6. 本件吸収分割後の状況

本件会社分割による吸収分割会社である当社ならびに吸収分割承継会社である帝人フロンティアの名称、所在地、代表者の役職・氏名、資本金及び決算期には変更はありません。

## 7. 今後の見通し

本吸収分割は、当社の完全子会社を承継会社とする会社分割であるため、連結業績への影響は軽微です。

以 上